

津奈木中学校『タブレット活用のルール』について

令和 7年 4月改訂

学習内容をよく理解し、より豊かな学びにしていくために、タブレットを上手に活用していくことが大切です。タブレットはみなさんの学習に役立てるための道具です。便利な道具ですが、心配されることもたくさんあります。

そのため、津奈木中学校は、『タブレット活用のルール』を定めました。全校生徒でこのルールを守り、タブレットを「安心・安全・快適」に活用していきましょう。

1 目的

- 学校で貸し出しているタブレットは、学習活動のために使うことが目的です。学習活動に関わること以外の使用（ゲームなど）は認められません。

2 使用するときの注意

- 自分に割り与えられたタブレットのみを使用します。他の人のタブレットは使用しません。
- 学校と家庭以外では使用しません。
- 登下校中は、タブレットをケースに入れ、かばんから出しません。
- なくしたり、盗まれたり、落として壊したり、乱暴に扱ったり、水に濡らしたりしないように十分に気をつけます。
- 持ったまま走ったり、不用意に地面に置いたりしません。
- カバンやほかの荷物の下に置いたり、カバンの底に入れたりしません。
- 水をかけたり、湿気の多いところで使ったりしません。また、直射日光の下やストーブの近くなどには置きません。
- 画面やキーボードは、指で使います。鉛筆やペンで触れたり、落書きしたり、磁石をくっつけたりは絶対にしません。
- 画面とキーボードの間にペンや紙など、ものを挟まないようにします。
※ペンなどを挟んだり、力を加えたと思われたりする液晶画面の故障が増加傾向にありますので、十分気をつけましょう。使用の仕方によっては、修理費用もしくは購入費用を弁償していただきます。



3 学校で使う場合

- 学校では、先生の指示をよく聞き、正しく利用しましょう。
- 休み時間や放課後に使う必要がある時には、先生に許可をもらいましょう。
- 授業などで使用し、充電がなくなった場合は、先生に相談しましょう。

4 家庭で使う場合

- 使用する時間は家の人とよく話し合い、長時間使用せずこまめに休憩をとりながら使います。
- 就寝する30分前は使いません。（睡眠の質が低下します。）
- 持ち帰った後は、学校へ持ってくるまでに、自宅で十分に充電をしておきます。

5 保管

- 学校での保管は、タブレットケースに入れ、自分の机や棚の中に置いておきます。
※棚の上や特別教室、活動場所などに放置せずに、きちんと管理しましょう。
- 家庭での保管は、家の人の目の届くところに置いておきます。

6 健康のために

- タブレットを使用するときは、正しい姿勢で、画面に近づきすぎないように気をつけます。
- 30分に一度は遠くの景色を見るなど、ときどき目を休ませます。

7 安全な使用

- インターネットには制限がかけられていますが、もしもあやしいサイトに入ってしまったときはすぐに画面を閉じ、先生に知らせます。

8 個人情報について

- 自分のタブレットを他の人に貸したり、使わせたりしません。
- 自分や他の人の個人情報（名前や住所、電話番号、写真など）はインターネット上に、絶対に上げません。
- 相手を傷つけたり、いやな思いをさせたりすることを絶対に書き込みません。

9 カメラでの撮影

- 先生が許可した時以外は、カメラは使いません。
- カメラで誰かを撮影するときは、勝手に撮らず、必ず撮影する相手の許可をもらいます。



10 データの保存

- 学校のタブレットで作ったデータやインターネットから取り込んだデータ（写真や動画など）は、学習活動で先生が許可したものだけ保存します。

11 設定の変更

- 先生や修理する人が使いにくくなるので、デスクトップのアイコンの並び方や位置、背景の画像、色などのタブレットの設定は、勝手に変えません。

12 不具合や故障

- 学校で、タブレット本体やインターネットが使えなくなって、再起動をしても元にもどらないときは、すぐに先生に知らせます。
- 登下校中や家庭で壊れたり、なくしたりした時はすぐに学校に連絡します。

13 その他

- 学校で貸し出されたもの（タブレット、充電器、ケースなど）は、卒業するときにすべて貸し出されたときの状態で返却してもらいます。もし、なくした場合は、同じものを購入して、返却してもらいます。